

集成材と積層材 E-F とは？！

集成材と積層材は何が違うのでしょうか？（独）森林総合研究所 林知行先生の「いまさら人の聞けない木のはなし」によると、「集成材はひき板又は小角材等をその繊維方向をお互いほぼ平行にして、厚さ、幅、長さ方向に集成接着した一般材」ということだそうです。積層材という言葉は昔、短板積層材が飛行機の構造材やプロペラ等に使われており、それと区別する為に集成材と呼ぶそうです。よく「集成材はムクの製材品より強度が高い」と言われますがこの表現は正確ではありません。なぜなら造作用集成材には強度が規定されていないからです。構造用集成材なら、きちんと強度評価された原材料から作られる為、強度のバラつきが小さいとは言えます。

構造用集成材に強度等級「E75-F240」等と表示されていますが、これは製品全体のヤング率の平均が 7.5Gpa 以上であるという事です。平均と言う事は当然それ以下も含まれます。この場合は 6.5GPa

（下限限界値）以上で平均が 7.5Gpa 以上ということです。次に F240 は曲げの強さをあらわす「基準強度」と呼ばれる値で、建築基準法の施行令で決められており、製品全体の曲げ強度の平均値ではありません。例えば 100 本を測定した時の下から 5 番目程度の強度（5%下限値）ということのようです。この値に使用期間係数（長期なら 1.1/3）を掛けたものが「許容応力度」だそうです。

なんだか良く分かりませんが「Eはその製品のヤング率の平均値（下限限界値有）、Fはその製品に与えられた曲げの規準強度（5%下限値）である」ということになります。

構造計算する時は別にして、一般的には数値が高いほど強いので、強度負担ができるといえます。

【情 報】

* TOTOバリアフリーセミナーが開催されます

介護しやすく、高齢者が安全・快適に過ごす為の「トイレ・入浴改装事例」などが紹介されます。

日時 10 月 15 日（金） 10:30～12:00、 14:00～15:30

場所 Toto 鹿児島ショールーム 東開町 3-167 Tel099-284-9705

問合せ先 ㈱カクイックスウイング Tel099-261-4114

* 「2010 かごしま住まいと建築展」が開催されます。

日時 10 月 29 日（金）～31 日（日）

場所 かごしま県民交流センター

街並み写真展や、住宅のいろいろな情報が展示されます。

新築を計画の方に柱一棟分プレゼント（約 70 本）もあります。

広場では上棟餅まきや木工教室、端材プレゼント等が行われます。

【定休日】

10 月は 3, 9, 10, 16, 17, 23, 24, 31 日となります

11 月は 3, 7, 13, 14, 21, 22, 23, 28 日となります

宜しくお願いします。

（お問い合わせは、お客様サービス係の東野まで）

